

THiNQ Maker リリースノート

バージョン : 1.14.0

リリース日 : 2018年6月8日

新機能

- 1. 簡易カスタマイズを実装 (HTML5コンテンツの見た目のカスタマイズ機能)**
ヘッダーへのロゴ画像の挿入、ヘッダー／コンテンツエリアの背景色／コントロールパネルの色合いの変更が行えるようになります。
※レギュラー以上で利用可能
- 2. 高度カスタマイズを実装 (CSSファイルを利用したHTML5コンテンツの見た目のカスタマイズ機能)**
CSSを利用し、高度な見た目の変更が行えるようになります。
※エキスパートで利用可能
- 3. HTML5版向けにデザインを6種追加**
デフォルト (プレーンなデザイン※現在のデザイン) に加え、新しいデザイン (コンテンツの見た目) が6種類追加されます。
※レギュラー以上で利用可能

機能改善

- 1. HTML5版コンテンツでも文字フォントのサイズ変更できるように改善**
リッチテキストで設定した文字フォントのサイズがHTML5版のコンテンツでも反映されるようになります。
- 2. HTML5版コンテンツでも改行が反映されるように改善**
リッチテキストで設定した改行がHTML5版のコンテンツでも反映されるようになります。

仕様変更

- 1. 正誤判定結果の表示内容を変更**
 - ・正解 : ○の画像から「正解」テキスト表示
 - ・不正解 : ×の画像から「不正解」テキスト表示
 - ・採点対象外 : レ点の画像から「入力済み」テキスト表示
- 2. 対象端末 : PC+スマートフォン／タブレット (Flash+HTML5) を削除**

コンテンツの対象端末の設定から「PC+スマートフォン/タブレット (Flash+HTML5)」の選択肢がなくなります。

※PC (Flashのみ) のコンテンツは、そのまま対象端末 : PC (Flashのみ) になります。

※PC+スマートフォン/タブレット (Flash+HTML5) のコンテンツは、自動的に対象端末 : PC+スマートフォン/タブレット (HTML5) に置き換わります。

バージョン : 1.13.6

リリース日 : 2018年3月26日

機能改善

1. **学習履歴がより正しく保存されるように学習履歴の保存方法を改善 (LMSがPlatonの時のみ有効)**
LMS (Platon) に対して学習履歴を渡す仕様を改善し、より正しく学習履歴が保存されるように改善しました。
2. **スマートフォン/タブレット端末でより安定して学習が行えるように改善 (LMSがPlatonの時のみ有効)**
スマートフォン/タブレット端末でのコンテンツ受講時に、LMS (Platon) のセッションタイムアウトが発生し難くなるように改善しました。

仕様変更

1. **SCORMまたはスコア対応コンテンツで一括判定設定の場合に結果画面に注意メッセージを表示するように修正**
SCORMまたはスコア対応コンテンツで一括判定設定の場合、一括判定後すぐにコンテンツを閉じると結果データが保存されないという注意メッセージを結果画面に表示するようにしました。

バージョン : 1.13.5

リリース日 : 内部バージョンにつき、未リリース

不具合修正

3. **HTMLタグを含むテキストを設定したCSVファイルをインポートした際にHTMLタグが削除されてしまう不具合の改善**
HTMLタグを含む問題テキスト/解説テキスト/補足説明テキストを設定したCSVファイルをTHiNQ Makerにインポートした際に、HTMLタグが削除されてしまい、HTML装飾 (改行や文字の太字や色の設定等) が除去される不具合が改善しました。

バージョン： 1.13.4

リリース日： 2017年10月12日

機能改善

1. **SCORM対応コンテンツの解答結果SCORM通信を細かく設定できるように改善**
LMS等に登録して利用するSCORM対応コンテンツで、受講完了後に送信する解答結果内容に各問題結果を含めるかどうか、およびSCORM通信エラーの表示有無を設定できるようになります。
2. **バリュージェードでもHTML5対応コンテンツが作成できるように改善**
バリュージェードでもHTML5対応コンテンツが作成できるようになります。

不具合修正

4. **iOS (Safari) のプライベートブラウズモードでもスコア対応コンテンツの閲覧が行えるように改善**
iOS (Safari) のプライベートブラウズモードでもスコア対応コンテンツの閲覧が行えるようになりました。

バージョン： 1.13.3

リリース日： 2016年9月16日

機能改善

1. **Web公開用のコンテンツ書き出しでもZIP書き出しが行えるように改善**
Web公開用のコンテンツ書き出し時にZIP書き出しも行えるようになりました。
2. **スコア機能の利用の利便性を改善**
スコアに対応したコンテンツの書き出し時に、スコア側の保存可能なレコード数を確認するメッセージが表示されるようになりました。
3. **ライセンス認証が行いやすいように改善**
ライセンス認証画面にライセンス認証の方法が表示されるようになりました。

仕様変更

2. **閲覧者の推奨動作環境が変更されました。**
閲覧者側の推奨動作環境がInternet Explorer10以上になります。

不具合修正

1. **Platon (学習管理システム) 上でTHINQのテストコンテンツを利用した際にテストコンテンツの最高点が正しく表示されない不具合を修正**
出題設定：抽出問題のテストコンテンツをPlaton上で利用した際にテストコンテンツの最高点が正

しく表示されない不具合を修正しました。

2. 正解率が正しく表示されない不具合を修正

57/100点を取得した場合に正解率が56%と表示され得点と正解率が一致しない不具合を修正しました。

3. ○×問題の選択肢設定で○×の画像に画像ファイルが変更できてしまう不具合を修正

○×問題の選択肢画像に画像ファイルをドラッグ&ドロップすると画像が変わってしまう不具合を修正しました。

4. リッチテキストでインデントの”•”を利用するとインデントが削除できない不具合を修正

リッチテキストでインデントの”•”を利用するインデントが削除できなくなる不具合を解消しました。

5. コンテンツの閲覧時にスクロールバーが表示されない不具合を修正

コンテンツ書き出しの設定で表示サイズ設定：固定サイズで書き出されたTHINQコンテンツがウィンドウ表示に収まり切れない場合にスクロールバーが表示されない不具合を解消しました。

バージョン： 1.13.2

リリース日： 2016年3月9日

不具合修正

1. 「表示サイズ:自動拡大縮小表示」を選択した状態で書き出しを行った場合の不具合の修正

コンテンツ書き出し時に「表示サイズ設定：自動拡大縮小」を選択したコンテンツを閲覧すると、コンテンツがブラウザの左上部に小さく表示される不具合を修正

バージョン： 1.13.1

リリース日： 2016年3月7日

機能改善

1. 動画または音声付きHTML5版コンテンツのプレビュー機能動作改善

動画または音声付きHTML5版コンテンツのプレビュー時に、動画また音声の動作確認も行えるようになりました。

仕様変更

1. ワークスペースに全角文字を含むパスを設定できるように変更

ワークスペースの指定先に全角文字のフォルダを含むパスでも設定可能となりました。

2. SCORM2004対応コンテンツの採点対象外問題の結果通信内容の一部を変更

SCORM2004対応コンテンツの採点対象外問題の結果通信内容のうち、問題タイプ (cmi.interactions.0.type)に対して選択肢種類に応じたデータ (choice / fill-in / matching) を送信するように変更しました。

3. **https環境上のスコア機能付きTHiNQコンテンツ（Flash）の受講履歴通信方法をSSL通信に変更**
https環境上のスコア機能付きTHiNQコンテンツ（Flash）を受講した場合、受講履歴をSSL通信で送信するように変更しました。

不具合修正

1. **HTML5版Playerの外国語スキン適用不足の修正**
HTML5版Playerにおいて、外国語スキンをの一部がコンテンツに正しく反映されない部分を修正しました。

バージョン： 1.13.0

リリース日： 2015年12月4日

新機能

1. **HTML5のコンテンツ作成機能が追加**
HTML5に対応したコンテンツが作成できる機能が追加されました。
これにより、Flash Playerが使用できないPC環境でも閲覧が可能となります。

不具合修正

1. **https環境上のスコア機能付きTHiNQコンテンツで受講履歴が蓄積されない不具合を修正**
iOS9.1以降 または Android4.4.2以降のスマートフォン／タブレット端末で、https環境上のスコア機能付きTHiNQコンテンツを受講した場合でも受講履歴が正常に蓄積されるようになりました。
(2015年12月18日追記：1.13.0.151214.0)
2. **v1.12.0以前で作成した"対象端末「PCのみ」に設定した"コンテンツが、v1.13.0にバージョンアップして開くと対象端末「PC + スマートフォン／タブレット（Flash+HTML5）」に自動で変更されてしまう不具合を修正**
"対象端末「PCのみ」に設定された"コンテンツは、"「PCのみ（Flash）」に設定されるようになりました。
(2016年2月5日追記：1.13.0.160204.0)

バージョン： 1.12.1

リリース日： 2015年9月24日

不具合修正

1. SCORM2004で書き出されたアンケート用コンテンツ（0点/0点）の場合、送信エラーが発生する不具合を修正

バージョン： 1.12.0

リリース日： 2015年9月4日

機能改善

1. スマートフォン/タブレットの抽出出題対応

対象端末を「PC&モバイル」にした場合でも、「抽出出題」の設定が可能となりました。

不具合修正

1. テンプレートを使って新規作成したコンテンツをLOGOSWAREオンラインストレージにアップロードした場合、本来別コンテンツとなるべきところ、既にアップロードされているテンプレート元のコンテンツに対して上書きされてしまう不具合を修正。
 2. Androidの一部の端末において、回転させるとレイアウトが崩れたままになる不具合を修正
 3. ドラッグ&ドロップ問題を作成時、条件によって正答設定が壊れてしまう不具合を修正
 4. 抽出出題の結果画面を「得点別」にした場合、得点範囲の上限得点が実際の最高得点と一致しない不具合を修正
-

バージョン： 1.11.1

リリース日： 2015年6月18日

不具合修正

1. THiNQ Maker バージョン1.11.0を使い新規作成されたコンテンツにおいて、合格／不合格判定の結果表示画面が、設定通り表示されないという不具合を解決
-

バージョン： 1.11.0

リリース日： 2015年6月10日

新機能

1. 得点別による結果画面の表示切替機能を追加

テストの得点範囲によって、結果画面に表示するメッセージテキストや画像を変更できるようになります。

2. コンテンツの連結対応（パスワード・スコア情報の引き渡し対応）

WebサーバーにアップロードされたTHiNQコンテンツとSTORMコンテンツの連結が可能になります。

仕様変更

1. ユーザー名の必須入力対応（スコア機能）

スコア機能を使用したコンテンツで、ユーザー名が未入力（空白スペースも含む）の場合、問題に進めないようになります。

2. テキスト装飾のリンクを設定した場合、自動的に下線・青色が付くようになります。

3. LMSとのSCORM通信を一部変更

SCORMデータ通信の結果を画面上に表示し、エラー時には再送信ボタンにより再送可能としました。

全問題判定完了時に送信する結果データの送信順番を一部変更しました。（データ内容は変更なし）

4. PlatonとのSCORMデータ通信成功確率の向上

PlatonとのSCORMデータ通信時の状況確認を更に詳細に行い、画面上からの手動再送処理および自動再送処理を行うように改良しました。

不具合修正

1. Maker上で作成したコンテンツ一覧をタイトルでソート後、コンテンツのタイトルをダブルクリックすると別のコンテンツが立ち上がってしまう不具合を解決

※THiNQ Maker起動>コンテンツ編集タブ>タイトル

2. コンテンツタイトルに半角<>文字が使われていると、書き出せなくなる不具合を解決

3. ふりがな機能を使っている場合、問題や選択肢において改行が入っていないのにも関わらずスクロールバーが表示されてしまう不具合を解決

4. CSVから問題をインポートした場合、選択肢の文字サイズが、問題によって異なる場合がある不具合を解決

バージョン： 1.10.1

リリース日： 2015年2月17日

仕様変更

1. PC閲覧での画像拡大表示時、別タブではなくポップアップウィンドウで表示するよう変更

不具合修正

1. PC閲覧時の画像表示機能不具合修正

ver1.9.10以前のバージョンと同様の仕様とし、既存コンテンツへの影響を低減

- 表示エリアよりも小さい表示サイズの画像の場合、表示エリアに収まるように拡大表示します。
- 解説／資料画面画像に表示エリアより大きなサイズの画像を設定した場合、スクロール表

示されるレイアウトに加えて、拡大ボタン表示するレイアウトを標準スキンに追加しました。

- 選択肢画像の拡大ボタン表示をしないようにしました。

バージョン： 1.10.0

リリース日： 2015年2月6日

新機能

1. 一括判定設定のコンテンツの場合、判定時に確認メッセージを表示するかどうかの選択項目を追加
誤って一括判定ボタンを押してしまった場合にキャンセルできる機能が追加されました。
2. 大きな画像対応
問題や解説、選択肢等で使用した画像のオリジナルサイズが画像表示エリアよりも大きい場合、画像表示エリア右下に拡大ボタン（虫眼鏡マーク）を表示し、クリックすると別ブラウザウィンドウで画像のみを開きます。
3. 結果表示の表示・非表示設定を追加
コンテンツごとに結果画面の合否、得点、正誤のそれぞれの表示／非表示が選択可能になります。

仕様変更

1. 新規インストール時の「ワークスペース」の設定の自動化

不具合修正

1. 管理者権限以外のOSユーザーでオンラインストレージを利用しようとした場合に正常に動作しない不具合を解決
2. テキスト入力問題で正答テキストに「<」「>」文字を設定すると書き出し時途中で停止してしまう不具合を解決
3. O×問題をHTMLタグ付きでCSV入力すると2つの選択肢が表示されない不具合を解決
4. インポートスキンを利用している場合、再インストール時にエラーとなる不具合を解決
5. iOS8 閲覧時スクロール操作での不具合を解決
6. スマートフォン／タブレット端末向けのコンテンツをiframe表示した際の画面サイズ取得処理の不具合を解決

バージョン： 1.9.10

リリース日： 2014年5月8日

不具合修正

1. CSVファイルから一括取り込みをすると、プレビューや保存が出来なくなる不具合を解決
-

バージョン： **1.9.9**

リリース日： 2014年4月4日

新機能

1. スマートフォン／タブレット端末向けのコンテンツの制限時間設定対応
スマートフォン／タブレット端末向けの制限時間付きコンテンツの作成が可能となりました。
2. ルビ設定対応
問題文及び選択肢等の漢字にルビふり設定することが可能となりました。
3. 問題表示時間設定対応（PCのみ）
問題エリアの表示時間を設定することが可能となりました。

仕様変更

1. PC&モバイルのコンテンツの”入力可能文字タイプ”の設定対応
対象端末「PC&モバイル」かつ選択肢タイプ「テキスト入力」の場合にも、”入力可能文字タイプ”の設定が可能となりました。

不具合修正

1. サーバー設定やネットワーク設定により稀にコンテンツ表示されない不具合を解決
-

バージョン： **1.9.8**

リリース日： 2014年3月4日

新機能

1. 作成ソフト Windows8.1対応

仕様変更

1. スコア機能を「レギュラー」グレードから対応
従来は「エキスパート」グレードのみで対応していたスコア機能を「レギュラー」グレード

以上に変更しました。

バージョン： 1.9.7

リリース日： 2014年1月8日

新機能

1. 書き出し機能にストレージへのアップロード機能追加 ※有償オプション「オンラインストレージ」提供開始
2. コンテンツにパスワード設定機能を追加

仕様変更

1. THiNQ Maker内に統計レポート収集機能を追加（今後の弊社製品開発のための統計レポート収集機能）

不具合修正

1. PCでの閲覧時、[選択肢タイプ：択一プッシュ／判定モード：最後一括]設定コンテンツで同じ選択肢を2回クリックした時の正誤不具合の改善
2. iOS7での閲覧時、回答後の解説の動画に、再生ボタン非表示問題を改善
3. iOS7での閲覧時、縦スクロール後の操作ツールバーの位置が中途半端な位置に表示される問題を改善
4. iOS/AndroidにてPlatonで中断したコンテンツを再開すると音声バーが2つ表示される問題を改善
5. iOS/Androidにて[開始画面：なし／SCORM中断一時保存：あり]設定コンテンツでの前回データの反映処理不具合を改善

バージョン： 1.9.6

リリース日： 2013年5月30日

仕様変更

1. THiNQ Reportの名称をScore（スコア機能）に変更

不具合修正

1. スコア機能（ログ保存 ※旧THiNQ Report）ありのコンテンツを埋め込み機能にてサイト上に埋め込んだ場合にユーザー情報入力画面の表示サイズが崩れる不具合を修正
2. スコア機能（ログ保存 ※旧THiNQ Report）で、データ送信失敗時に表示される再送信ボタンで受

講結果が重複登録される不具合を修正

バージョン： **1.9.5**

リリース日： 2013年3月14日

新機能

1. Kindle Fireに対応

不具合修正

1. Android端末での閲覧時に端末を縦から横に傾けた際に最初のみコンテンツサイズ変更がされない不具合を修正
 2. Android端末での閲覧時に動画または音声再生画面にて、端末を縦から横に傾けた際に動画および音声の表示サイズが最適化されない不具合を修正
 3. 特定のAndroid端末での閲覧時に、端末を横から縦に傾けた際にコンテンツサイズの横幅が自動調整されずコンテンツ全体が縮小される不具合を修正
-

バージョン： **1.9.4**

リリース日： 2013年2月5日

仕様変更

1. バリュー版のスキンで表示していたロゴマークを「Logosware」から「THiNQ Maker」に変更

不具合修正

1. 開始画面の画像や問題画像等にSWFファイルを設定した場合に、指定ファイルが表示されない不具合を修正
2. 開始画面なし設定の場合、1問目の戻るボタンが有効になる不具合を修正
3. アンケート用途コンテンツで「資料あり」にしても保存すると全問「資料なし」になる不具合を修正
4. スクロールバーが表示される「資料画像／解説画像」で、スクロールバーの位置（表示位置）を複数問題で共有してしまう不具合を修正

バージョン： 1.9.3

リリース日： 2012年10月1日

新機能

1. ブログやサイトなどにTHiNQコンテンツを埋め込める「埋め込み機能」を追加
2. 問題データのCSV出力時に装飾用HTMLタグの出力の有無を選択できるように機能追加

仕様変更

1. FlashPlayerがインストールされていないAndroid端末においても音声（mp3）、動画（mp4）が再生できるように修正
2. CSVによる問題データの入力において、自動的に○×の画像（デフォルト画像）を適応するように修正

不具合修正

1. iOS 6がインストールされた端末において、THiNQコンテンツを閲覧した場合に音声・動画が正しく再生されない不具合を修正し正式にiOS 6に対応

バージョン： 1.9.2

リリース日： 2012年7月31日

不具合修正

1. 拡張子が大文字の画像／音声／動画ファイルを設定するとコンテンツ再生時にエラーが表示される不具合を修正
2. ドラッグ&ドロップ問題で解答をドラッグし解答群に入れにくくなる（ドロップ）不具合を修正
3. Mac Flash11 テキスト上部が欠ける事象の修正
4. ドラッグ&ドロップのドロップイングループの設定によって発生する不具合を修正

バージョン： 1.9.1

リリース日： 2012年5月8日

新機能

1. THiNQ Report管理画面にアンケート集計機能を追加
2. PC用THiNQコンテンツにTHiNQ Reportへの通信状態表示機能を追加
3. アンケート用スキンセットを追加
※対象グレード：エキスパート
※THiNQ Maker ver1.9.0以降より対応
※アンケート用スキンの利用には、専用サイトからダウンロード（無償）が必要

仕様変更

1. 多言語対応スキンを更新：THiNQ Reportへの通信状態表示機能の追加を受け、スキンに表示用のテキストを追加
※対象グレード：エキスパート
※THiNQ Maker ver1.9.1以降より対応
※多言語スキンの利用には、専用サイトからダウンロード（無償）が必要

不具合修正

1. ドラッグ&ドロップ問題の選択肢設定で、ドラッグ選択肢のラベルおよびドロップイングループのグループラベルの設定において、半角シングルクォーテーションが利用できなかった不具合を修正
2. 選択肢シャッフル設定時に、選択肢の表示順番が入れ替わらなかった不具合を修正
3. 複数の問題で連続して同一問題レイアウトを用い、かつ、出題時に動画を使用した場合に限り、他の問題で出題の画像が表示されなかった不具合を修正

バージョン： **1.9.0**

リリース日： 2012年2月9日

新機能

1. アンケートコンテンツに特化した作成機能を追加
※コンテンツの作成開始時にコンテンツの用途「クイズ／アンケート」で選択し作成
2. 制作環境として、Windows7 日本語版（64bit版）に対応
3. 多言語対応スキンセット（英語・簡体字・繁体字）を追加
※エキスパート版のみ利用可能、別途スキンのダウンロードが必要

不具合修正

1. THiNQPlayer2(ver2.0)で進む／戻るボタンをダブルクリックすると2問先の問題画面へ遷移する事象を修正
2. FlashPlayerのグローバルセキュリティ許可設定が未設定の場合、コンテンツのプレビューが正しく行われない事象を改善

バージョン： **1.8.2**

リリース日： 2011年12月1日

不具合修正

1. ログ保存機能（THiNQreport）使用コンテンツのデータ送信不具合の修正
※対象グレード：エキスパート

バージョン： **1.8.1**

リリース日： 2011年10月27日

不具合修正

1. コンテンツ用途「PC&モバイル」で作成したTHiNQコンテンツをiOS5閲覧での表示不具合を修正
※対象グレード：レギュラー/エキスパート

バージョン： **1.8.0**

リリース日： 2011年10月5日

新機能

1. v1.7.1まで使用されていた既存Player1(ver1.0)よりも高速で起動するPlayer2(ver2.0)を搭載
※THiNQ Maker上の設定にて、コンテンツ再生に使用するPlayerの切り替えが可能

仕様変更

1. Player2(ver2.0)においては、選択肢内のテキストリンクはクリック不可に仕様変更

バージョン： **1.7.1**

リリース日： 2011年6月9日

新機能

1. テキスト入力形式問題に部分一致正答の機能を追加

不具合修正

1. カテゴリ抽出出題設定時の出題順に関する不具合を修正
2. 問題データと選択肢データがずれる不具合を修正

バージョン： **1.7.0**

リリース日： 2011年5月10日

新機能

1. モバイル用コンテンツのAndroid対応

仕様変更

1. 標準スキンセット内の問題画面レイアウトの大量追加
 - ・標準スキンセット01と02：旧47種類(ver1.6.0まで) → 新152種類
 - ・標準スキンセット03と04：旧47種類(ver1.6.0まで) → 新128種類※上記数は全問題形式を合わせた画面レイアウト数です。
※カスタマイズを施したスキンセットの場合、レイアウトは追加されません。

バージョン： **1.6.0**

リリース日： 2011年3月7日

新機能

1. 解答内容保存機能を追加
(LMS上に登録したTHiNQコンテンツを途中で中断しても次回コンテンツ起動時に前回の解答内容を反映し、受講途中から受講開始可能とする機能)
2. モバイル版THiNQコンテンツの書き出し設定にiframe内表示最適化機能を追加

仕様変更

1. ラジオボタン&チェックボックスのクリックエリアを選択肢全面に変更
-

バージョン： **1.5.2**

リリース日： 2010年10月13日

不具合修正

1. スキンセット「スキン02」「スキン03」「スキン04」のいずれかを選択し、「制限時間あり」のコンテンツを作成した場合に発生する制限時間表示の不具合を修正
※ 対象グレード：エキスパート/レギュラー
-

バージョン： **1.5.1**

リリース日： 2010年9月27日

不具合修正

1. THiNQ Reportのリンク先の修正
-

バージョン： **1.5.0**

リリース日： 2010年9月15日

新機能

1. モバイル（iPhone/iPad）書き出し機能を追加
2. 問題データ読込／問題データ出力機能を追加
3. 選択肢タイプ：○×解答形式を追加

不具合修正

1. 問題と選択肢がずれてしまう場合がある事への対策

バージョン： **1.4.0**

リリース日： 2010年3月31日

新機能

1. LMS教材用書き出し画面にLMS指定：Learn@Stageを追加
2. テキスト入力形式問題の正答に「,」カンマ設定できるように修正
3. アップデート機能設定（自動チェック／手動チェック）を追加

バージョン： **1.3.0**

リリース日： 2010年1月12日

新機能

1. Web公開用書き出し画面にログ管理機能（THiNQ Report）を追加

不具合修正

1. コンテンツ書き出し画面を一部修正
-

バージョン： 1.2.2

リリース日： 2009年11月4日

不具合修正

1. SCORM2004書き出しTHiNQコンテンツのManifest定義変更（ナビゲートボタン無効化）
2. 得点なしコンテンツで得点率がNaN表示される不具合の改修
3. SCORM書き出しTHiNQコンテンツのSCORM初期化処理タイムアウト時の動作変更（LMS上で起動した場合のみ受講不可能とする）

バージョン： 1.2.1

リリース日： 2009年8月25日

不具合修正

1. テンプレートの削除操作直後にコンテンツ削除操作を行った際、意図していないテンプレートが削除されてしまう現象の改修

バージョン： 1.2.0

リリース日： 2009年7月30日

新機能

1. 「LMS教材用」の書き出しに、ZIPファイル形式書出し機能を追加
2. 終了ボタン表示なしの場合にコンテンツ上の終了ボタン下の点線も非表示にする対応

不具合修正

1. 書出し設定の「終了ボタン表示」の初期値を「なし」に変更
 2. 書出し設定「WEB公開用」で書出したコンテンツの終了ボタン障害を改修
-

バージョン： 1.1.1

リリース日： 2009年7月10日

不具合修正

1. シャッフル出題時の問題No表示不具合の改修

バージョン： 1.1.0

リリース日： 2009年6月30日

新機能

1. SCORM2004対応
2. SCORMマニフェストファイル出力機能追加
3. 開始画面あり／なし設定追加
4. 結果一覧画面に画像表示機能追加（合格・不合格時に画像切り替え）
5. 書き出しコンテンツサイズ設定追加
6. コンテンツサイズのウィンドウサイズに合わせた拡大縮小表示機能追加
7. 不合格時の送信SCORMステータス切り替え機能追加
8. 選択肢テキストエリアが大きな画面レイアウト追加
9. ドラッグ&ドロップのドロップグループ枠内の選択肢改行処理追加
10. 各問判定設定時の問題スキップ許可／不許可設定機能追加
11. 複数テキスト入力問題の場合のTabキー移動機能追加

不具合修正

1. SCORMによる解答内容送信データを修正

バージョン： 1.0.3

リリース日： 2009年2月25日

不具合修正

1. CSV入力（CSV問題データインポート）機能の不具合改修

バージョン： 1.0.2

リリース日： 2009年1月13日

新機能

1. 書き出し設定に終了ボタン有無設定追加
2. Logosware LMS用の総得点ファイル「fullscore.txt」の書き出し処理を追加

仕様変更

1. デスクトップ表示アイコン差し替え
2. ライセンス情報ウィンドウからユーザー情報を非表示化

不具合修正

1. 最終画面の初期設定変更に伴う不具合改修
2. 体験版でのワークスペース切り替え時の不具合改修

バージョン： 1.0.1

リリース日： 2008年12月11日

新機能

1. ライセンスキーをファイルから読み込む機能追加
2. 表示／書き出し／保存／テンプレート保存時に進捗を表示
3. 問題リスト画面に複製ボタンを設置
4. 画面のヘルプボタンより操作マニュアルを起動

仕様変更

1. 「画面スキン」という表現を「画面レイアウト」という表現に変更

不具合修正

1. プレイヤー初回ブラウザ閲覧で開始ボタン押下タイミングが早いと1問目画面が崩れる不具合改修
2. 選択肢数が多い問題を大量に作成して保存しようとするときフリーズする現象の解消

バージョン： **1.0.0**

リリース日： 2008年11月26日

新規リリース